

## 目標達成計画

事業所名 グループホーム「はなの里」

作成日 : 平成 28 年 11 月 24 日

評価結果

市町提出日 : 平成 28 年 11 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	10	定期受診の家族同行、湯が出ない洗面台、階段やエレベーターの鍵については課題は見られるが、家族への説明不足を感じるので、今後の更なる話し合いを期待したい。	今後も訪問診療の推進を進め、ご家族との連携を強化し、定期受診時のご家族の負担軽減を図れるよう努めたい。ただし主治医はご家族の判断で決められている為、今後もご家族主体で、訪問診療依頼先の決定、及び契約等の取り決めをお願いせざるを得ず、協力して問題解決に努めたい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期受診に関しては昨年も指摘を受け、訪問診療制度の説明等をカンファレンスの都度している。訪問診療実施の詳細な情報が少ない為、情報収集に努め、訪問診療体制の推進に努めたいが、名張地区では医師不足等の事情があり、現状では困難な状況である。</li> <li>・往診や送迎のある医療機関をリストアップを図る。又、訪問診療の実現に向け家族と協力し、今後の支援に役立てて行きたい。</li> </ul>	12 か月
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯が出ない洗面台については入所時及び事あるごとに説明させて頂いており、洗面器にお湯を入れて対処している。今後は顔清拭用の温かいおしぼりを常時提供できる様ホットボックスの設置を検討する。</li> </ul>	10月末日 設置済み
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階階段入り口のドアの鍵については、開所時より入所者の方々の安全の為、ご家族の要望も強く鍵の施錠をしている。又、エレベーターは使用時に限り鍵を開けているが、入所者の閉じ込み事故等もありこれもご家族と検討の上で入所者の安全のために行っている為、継続せざるを得ない。</li> </ul>	対処済み
2	30	医師が定期的に往診する体制になっていないが、利用者の病状や家族の負担等を考慮すれば、今後は関係機関との協議・相談を深める等により、往診体制を具体化できるよう工夫が望まれる。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・優先順位1に上げている通り、訪問診療体制の推進には努めたいが、地域性や医療事情(医師不足等)、又、ご家族の意に添えない事もあり、本格的な訪問診療実施に至っていない。現在実施している2例の訪問診療は医療的に重度でご家族が遠方の為の個人的な契約、又、入所時より心臓疾患の為個人契約を結ばれての実施である。</li> <li>・ご家族との対話を出来るだけ多く持ち、ご本人にとってのより良い生活支援に努めたい。</li> <li>・行政と連携を図り、医療と介護の異業種連携の研修に積極的参加をし、情報収集に努める。</li> </ul>	12 か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。